

http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/

2月号 第210号

発行日 平成21年2月1日(日) 発行所 八王子の碁を楽しむ活きいき連合 住 所 八王子市久保山町1-14-3 TEL (042)691-1105

発行人・勝山 恭男 編集者・杉渕 清

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

思い出しは重要

碁楽連理事 石田 利雄

囲碁も閃きが悪くなるとどんどん弱くなります。老人はまめに繰り返すことが重要です。忘れていけないことは多くありますが、中でも人間関係、栄養学、道、楽しめることなどが重要です。私がよく歩いているのは、体力維持の他に道を忘れないことと楽しみに出会えるからです。

街路樹があると楽しみが持続できます。

鑓水南の桜の大木

宇津木台のはなみずき

三井台のさるすべり

歌にもなっているのが

瀧山城址の桜と高尾山の紅葉

小宮公園のサンシュ、ユーカリ、コブシ

川添の道は景色が見られる他に鯉も見えます。多く鯉が見えるのは、湯殿川、城山川です。

老人になってくると、新しいことを覚えることよりも忘れないことが重要なので私事を中心にかいてみました。

囲碁も老いてくると新しいことを覚えることは大変なので、やはりまめに繰り返して 忘れないようにすることが、血の廻りと共に大切だとおもいます。

第10回 棋聖大賞囲碁大会の結果 平成21年1月18日開催

参加者数 56名

A組 25名(技術顧問 5名、七段 20名) 優勝 永安浩二/技術顧問、準優勝 喜多村靖事七段/由井 第3位 高本 衞七段/台町

B組 31名(六段以下)

優勝 斉藤隆男二段/由井、準優勝 水野義嗣四段/石川 第3位 端山昌夫六段/台町

第16回 タイトル囲碁大会のご案内

日 時 平成 21 年 2 月 15 日(日) 受付午前 9 時 10 分~9 時 30 分

場 所 東淺川保健福祉センター4階集会室

(東淺川551-1 Tel.667-1331)

主 催 八王子の碁を楽しむ活きいき連合(碁楽連)

後 援 八王子市、同教育委員会、日本棋院

参加資格 各地区同好会の平成 20 年度前期及び後期のタイトル獲得者(王座と 天狗戦は届け済みの準優勝者が代わりに参加できます。)

参加費 700円(弁当代を含む)

競技方法 碁楽連方式

注意事項 1.自家用車での参加はなるべくご遠慮ください。

2. 失格にならないように定刻においでください。

地区同好会会長さんへお願い

各地区のタイトル戦の優勝者・準優勝者は次ページに示されています。前以て文書 (1月5日付け)でお願いしてありますが、2月5日までに本タイトル囲碁大会戦へ の出場予定者の氏名をご連絡ください。

連絡先: 磯部理事 Tel/Fax 691-3671 Eメール isobe@tbn.t -com.ne.jp

平成20年度地区タイトルの優勝者・準優勝者

同好会名	名人戦優勝	王座戦		天 狗 戦	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝
淺川	真田誠次7段	荒嶋正安5段	吉永満雄3段	岸村 佐4段	吉田 旭6段
	草木昭臣初段	松見勝義 6 段	木村一男6段	木村一男6段	草木昭臣初段
恩方	五十嵐寛7段	山崎 稔3段		苫米地憲明4段	
	吉澤 實7段	長尾昌彬2段	笠原純吉5段	池田清吾4段	竹内朝晴 4 段
元八王子	山下則文6段	庄司則幸4段	武居成市3段	笠原 正3段	山崎 臣2段
	中村幸雄 5 段	武居成市3段	山崎 臣3段	入山慧三4段	吉田征也6段
中野	浜中武夫2段	清水文彦6段	矢野亮一4段	宮崎誠一4段	中村 靖3段
	川上芳輝 4 段	浜道 進初段	矢野亮一4段	磯部信広6段	中村 靖3段
大和田	佐藤久雄2段	実施せず		実施せず	
	山崎 満初段	鈴木浩治 4 段	後藤徳夫2段	畠山 彪初段	植松森一1級
石川	市村光彦初段	平松隆治3段	石川幌二3段	諏訪信夫4級	本間邦夫初段
	三宮啓典4段	松本健彦6段	該当者なし	中村順二4段	田村 強3段
由井	喜多村靖事7段	市川昭二6段	北村雅信6段	岸本 哲初段	小関真満2段
	相馬康三7段	穐本佳能6段	小関真満2段	小野勝彦 2 段	佐々木胖充3段
台町	江口靖碩7段	高本 衞7段	添田悦男3段	宮川将実5段	倉田 三3段
	渋谷昭男3段	下山正夫2段	該当者なし	該当者なし	該当者なし
由木	信江 峻7段	西田 誠初段	菊地武雄初段	大場芙美夫7段	杉渕 清5段
	大場芙美夫7段	菊地武男 初段	奥山武平3段	滝本喜久治 4 級	西田 誠初段
北野	古賀照也6段	甲斐正憲 2 級	山本徳美6段	古屋常男3段	安原 明5段
	古賀照也6段	伊藤文一4段	加藤修司4段	藤崎 稔6段	吉田友二2段
長房	川合義章2段	安西 実4段	塚原和利7段	藤盛 茂4段	中村幸男6段
	藤盛 茂5段	塚原和利7段	戸谷富美雄 5 段	斉藤吉明2段	安西 実4段
ЛΙП	森 寛7段	辻日出男2段	山本良宣3段	奈良 肇7段	廣島松治5段
やまゆり	若穂囲廣志 7 段	長澤勝美2段	三浦隆郎3段	森田泰夫3段	橋本岩男4段

投稿

平成20年を川柳で振り返る

安原 明

昨年の碁楽連創立20周年という年に、私も皆様と一緒に碁を楽しませていただき、 ありがとうございました。20年史の資料によれば、会員数や大会参加者数は年々増加 していることは大変喜ばしいことと思われます。平均年齢73歳にも驚きました。

会長以下役員の方々や各支部長、世話役の方々に心から御礼申し上げます。昨年は終盤からアメリカ発の不況の嵐が世界中に吹き荒れました。今年はこの嵐が止み、世の中が明るさを取り戻すことを期待しています。

昨年の自作の川柳から1年を振り返りたいと思います。共感して頂けるものがあれば 幸いです。

- 1月、 タバコ屋が餃子輸入し大焼けど(JT輸入の中国産餃子事件)
- 2月、 花粉症都会の人が大騒ぎ
- 3月、 三分の一の酸素でチョモランマ(三浦雄一郎さんすごいですね)
- 4月、 高校生沖縄の憂さ吹き飛ばす(高校野球で沖縄尚学優勝)
- 5月、 巨大龍動き四川の大地震(龍門山断層が動く)
- 6月、 ブラジルに夢を賭けたる百年間(移民開始より、囲碁タイトル戦も)
- 7月、 試験とはこうするものと子に教え(大分県教育委員会)
- 8月、 ODA 賄賂で金をばら撒くか(PCA が派手にやりました)
- 9月、 汚染米食い物にして金儲け(農水省も一枚噛んでいたようです)
- 10月、株下落されど嬉しいノーベル賞(4人も受賞しました)
- 11月、多人種の象徴オバマ大統領(今年は力量が問われます)
- 12月、大きくて潰すも出来ぬビッグスリー
- 番外、 猛暑なら米豊作と喜びし 今では地球温暖化なり(今年は?)

白浪の碁

刀根正樹

正月松の内、北野駅前の養老の滝に、碁楽連の面々が集い、新年会の花を咲かす。話題は自然に囲碁のこと。プロ並みの解説がとび出し、にぎやかなこと。

会長はふとまどろんだ。青い海が見え、白波が踊っている。青春の日々がよみがえる。 『ヤイ起きねえか。ボケ会長。北野の白波。日本駄工門、いやさ土左工門』目の前に、 鬼平に似た顔が迫っていた。

『会長の碁は、白波の碁だな。中国では盗賊を白波という。歌舞伎でも白波が暴れている。会長は妖術で、模様を大ガマに変身し、おれの石をペロリと呑み込む。御用だあ。 待った。待ちやがれ』

『君は、碁にも酒にも、待ったが多い。碁は真剣勝負だ。白波五人男など、甘つちよろい世界ではない』『つらつら碁の歴史をひもとくに、本因坊丈和という大泥棒がいた。日本駄工門にあたる奴よ』と鬼平がうそぶいた。目に不敵な光をたたえている。

『吐血の局で有名な丈和が、白波とは面妖な。道策や秀策と並ぶ、碁聖ではないか』

『知らざあいって聞かせよう。そもそも丈和の生い立ちには謎が多く、知られざる闇の部分がある。本因坊門下に入り、四十にして、ちゃっかり本因坊の家督を継いだ。次に幕府の名人碁所を狙い、謀略をめぐらせ、争碁せずに、まんまと碁所を盗み取った』

『天保の内訌のことだろう。丈和は、ライバルの井上因碩や林元美に、将来八段に昇段 させ、碁所もゆずるとかだましたとある。現代の政界では、日常茶飯事のことだ。白波 と非難するに当たらない』と会長は丈和をかばう。

『怒れる因碩は、老中松平周防守の碁会で、一門の秘蔵弟子、赤星因徹を丈和にぶつけた。 丈和に恥をかかせ、碁所から追い落すという、因碩得意の孫子の兵法だ。 これまで対局では、因徹が優勢であったが、実は丈和が猫をかぶり、実力をかくしていた。 さらに井門(井上家)の秘伝も、密偵を使い、盗んでいたという』

『かくて史上名高い吐血の局がおこなわれたが、名勝負であったと聞く。因徹が破れ、 血を吐いて死ぬが、結核をわずらっていたのだろう』と会長は丈和の肩を持つ。

『白波五人男の赤星十三郎は、稀代の美少年であったが、赤星因徹も白面の美青年だ。 責任の重さから、堅くなった因徹を、丈和はもて遊び、強腕で痛めつけ、さいなみ続け た。因碩は高僧に頼み、丈和の折伏の祈祷を行なっていたという。死神は丈和の毒気に あてられ、因徹の体に逃げ込んだのだろう』 『人を呪わば、穴ふたつとか。因碩もやるのう』

『丈和の白波稼業の白眉は、この吐血の碁で、碁聖とあがめられる名声を盗み取ったことだ。ヤイ、会長も九十まで会長の座をめぐる白波抗争をやる気かえ』

翌朝、会長は、書棚から名人名局譜を取り出し、吐血の局の棋譜を並べた。盤面に海が見えた。水平線のかなたに乱雲が立ち、海面がさわぎ始め、やがて嵐のような戦局になった。井門の秘伝、大斜対策。丈和はあえて、その策に乗ったように、大斜を用いた。井上家の秘伝、恐怖の切り込みがさく裂した。丈和はゆう然と、大波の力でそれをさばき、中原の主導権を得た。山脈のようにそそり立つ、丈和の波の壁。そして有名な三つの妙手を丈和は打った。鉛色の海面に美しい白波が優雅に踊った。丈和の白石は、海洋のように雄大で力強く、自然だった。因徹は、勝負にこだわり過ぎていた。人間の悲しい宿命にとらわれ、失着を重ねた。やがて富士山のような三角波が、高く高くそびえ立ち、どっと崩れて、吐血の碁は終った。

『本因坊丈和の棋風は、白波というより。津波というべきだろう。後世の人々は、雄深という評価をした。暴風の海もあり、晴れた海原の趣もある。碁聖の名は、万人の認めるところだろう』

会長は、机上のウイスキーをグラスにとり、軽く会釈をして、一気にのみ干した。

第8回碁楽連理事会報告

日 時 平成20年12月16日(火) 9:00~11:45 4階 第4集会室 12月20日(土) 9:30~10:15 地階 交流室

出席者 勝山、磯部、渋谷、杉渕、斎藤。16日のみ渕上、20日のみ石田。6人。

議案

- 1、 碁楽連 20 周年記念事業の事後処理について
- 2、『碁楽連20年史』の取り扱いについて

地区同好会配布分の調整について、渋谷理事から報告あり、了承した。 対外関係への配布について、市の広報関係部署、教育委員会、文化連盟、 公共図書館、文化団体等へ贈呈する。市民センターへは同好会会長を通じ て贈呈する。各理事が数部を受け持ち、関係者に配布することを了承した。 本部配布分80部は、本部予算で対応する。

- 3、市民囲碁大会の事後処理について
 - ・ 収支決算を終了した旨、渋谷理事から報告があった。
- 4、平成21年度会場予約の特認申請について

八王子市(健康福祉部高齢者支援課長) 学園都市文化ふれあい財団(コミュティ振興課長)宛に行う。事前に地区市民センターに空き具合を確認する。渋谷理事が担当する。

- 5、平成21年度諸行事の後援依頼について
 - 1)後援依頼先 八王子市 (市長) 八王子市教育委員会 (教育委員長) (財)日本棋院 (指定書式による)
 - 2)対象行事 活きいき囲碁地区大会(12回) 碁楽連囲碁大会(2回) タイトル囲碁大会
 - ・後援依頼は、勝山会長が担当する。
- 6、平成20年度棋聖大賞大会について
 - ·日 時 H.21.1.18(日) (実施済み)
 - ・ 会 場 東浅川保健福祉センター 4階
 - ・対象者 相談役、技術顧問・指導員、記念事業実行委員、 特別役務委嘱者 地区同好会会長,同代理(副会長)、記念大会競技委員 研修部事務長、七段
 - · 参加費 対象者 は無料招待 対象者 は¥700

7、その他

- 1)会費未納会員の取り扱いについて、明確なルール化を検討する。
- 2)研修部の会員・未会員のあり方について、ルール化を検討する。
- 3)高齢者の初心者教室を継続し、その会員募集について、市広報に掲載することを了承した。

第9回碁楽連理事会報告

日 時 平成21年1月14日(水) 9:00~13:15

場 所 東浅川保健福祉センター 4階

出席者 勝山、磯部、渋谷、杉渕、斎藤、石田 6人

議案

- 1、第10回棋聖大賞囲碁大会について(実施済み) 運営詳細を検討した。
- 2、第16回タイトル囲碁大会について
 - ・日時 2月15日(日) ・会場 東浅川保健福祉センター 内容 別紙「案内状」
 - ・ 奉仕者の依頼 競技委員 6 人を中野、大和田、石川、台町、 由木、由井の 各地区同好会に依頼する。
- 3、検討課題について

今までに指摘された以下の諸課題について、問題点を絞って検討する。

- 1)会費未納会員の取り扱い
- 2)研修部のあり方(研修部長、事務長、指導員、会員・未会員等)
- 3)初心者教室のあり方(担当者)
- 4)日本棋院支部の設置
- 5)競技マナー、ルール等の明確化
- 4、日程について
 - 2月5日(木) タイトル囲碁大会申込締切、理事候補者推薦締切
 - 2月15日(日) タイトル囲碁大会
 - 3月15日(日) 9:00~ 平成21年度定例総会
 - 3月21日(土) 9:00~ 研修部囲碁大会

お願い

去る 11 月の 20 周年記念大会で使用しました、出場者の名札(各同好会より借用した もの)が、同好会へ正確に返却されずに行方不明になっているものがあるようです。も し心当たりのものがありましたら、杉渕までご連絡ください。

編集後記

今月号から編集を引き継ぎました。全力をつくしたいと思います。

今年は大変な年になりそうです。 起こってしまった現象をもっともらしく説明するのは易しい、本当に大事な事は予測することだ、と学生の頃教わりました。しかしこの厳しい状況の到来を予想できた人は少なかったようです。 先を読めない自分の碁のことを連想してしまいました。 先が読めるようになりたいものです。 杉渕